

フィリップス・ジャパン

www.philips.co.jp/healthcare

Illuminating the path to precision diagnosis.

【主な紹介製品】

- MR装置
「MR5300」
- CT診断装置
「Spectral CT 7500」
- 血管造影X線診断装置
「Azurion」
- 外科用イメージシステム
「Zenition」
- 超音波診断装置
「EPIQ」／「Lumify」
- ヘルスケアIT
「Vue PACS Client」／
「IntelliSpace Portal」



Spectral CT 7500



MR5300

フィリップスは、“Illuminating the path to precision diagnosis.”をメッセージに掲げ、放射線領域において、すべてのデータと画像を連携させることで診断から治療をシームレスにつなげる包括的なソリューションを紹介する。ワークフローを改善させるソリューションと、AIと自動化を活用した“Smart connected imaging”により、より早い正確な診断と治療の実現を目指す。患者のよりよい健康の実現、患者・家族の満足度の向上、医療従事者の環境の改善、不要な医療コストの削減と収益改善をフィリップスの製品とソリューションでサポートする。

◆MR装置

MR5300

MRIの1.5T新製品「MR5300」の実機を国内で初出展する。ヘリウムフリーを実現した「BlueSealマグネット」を搭載した新モデル。また、MRIの次世代高速イメージング“SmartSpeed”

を発表する。

◆CT診断装置

Spectral CT 7500

2021年7月に国内販売を開始した「Spectral CT 7500」は超高速撮影とスペクトラルイメージングを同時に実現するため、循環器・救急・小児などでも、事前設定なしにスペクトラルイメージングが使用可能となる。

◆ヘルスケアIT

読影ビューア

「Vue PACS Client」

読影ビューア「Vue PACS Client」は遠隔画像診断に対応。ビューア操作に連動し、必要な画像を通信速度に応じた圧縮率で送信して、院内同等の操作性を実現する。

◆Ultrasound

広がる超音波の世界

ハイエンド装置「EPIQ」では、肝

臓や乳腺の領域で診断や治療を支援するさまざまな機能を紹介する。携帯型の「Lumify」では、注目されている肺エコーのB-Line自動計測機能に加えて、新たなPOCUSのソフトウェアを実機にて紹介する。

◆IGT

血管撮影装置

「Azurion」他

国内300台以上の稼働実績がある血管撮影装置「Azurion」のシミュレータ、最新外科用イメージシステム「Zenition」の実機を出展する。また、ハイブリッド手術室向け、Augmented Reality(拡張現実)テクノロジーを実装した脊椎用ナビゲーションシステム「ClarifEye」も紹介する。